

THE NAGANO-KEN SHINKUMI BANK
DISCLOSURE 2020.9
2020.4.1 – 2020.9.30

理事長からのメッセージ



平素よりみなさまには、長野県信用組合（けんしんBANK）に格別のご高配を賜りまして、心から感謝申し上げます。

令和2年度9月期の中間決算がまとまりましたので、ご報告申し上げます。ご高覧を賜り、当組合の現況をご理解いただければ幸いです。

私どもは、昨年の台風災害に加え、新型コロナウイルス感染症が国内外の経済に深刻な影響を及ぼすなかで、みなさまの経営課題に応じて自己変革を続けながら、地域経済の支援・貢献に積極的に取り組むとともに、一層の業績向上と経営体質の強化・改善に努めてまいりました。

具体的には、「新型コロナウイルス感染症対策マニュアル」の提供をはじめとする新サービス開始、各種取扱商品の充実、外部専門家・機関等と連携した経営支援策の活性化及び連携先の拡大、新システム導入や既存システムの機能追加による利便性向上等、みなさまのお役に立てるよう経営全般に最善を尽くしてまいりました。

その結果、上半期の業績は、中間純利益において31億26百万円を計上するなど、着実な成果をあげることができました。

みなさまのご支援に対しまして、衷心よりお礼を申し上げます。

今後、下半期におきましても、コロナ禍における持続可能な社会の実現を目指して、みなさまのニーズを機動的に見きわめながら、金融仲介機能を強化・発揮するとともに、積極的な情報仲介機能を通じて、最大限のご支援に努めてまいります。

みなさまにおかれましては、今後ともご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年10月

理事長 **黒岩 清**

けんしんBANK's Purpose&Policy

Purpose 存在意義

地域の魅力をプロデュースし、
地域社会の新たな価値創造に尽くします

Policy 経営方針

信 頼

お客さまの信頼に応える職員を目指します
信頼を育むコンプライアンス態勢の整備につとめます

利便性

お客さまのライフステージに適したお手伝いをします
お客さまにやさしく利便性の向上につとめます

健全性

健全な財務内容の構築につとめます

新型コロナウイルス感染症対策マニュアル

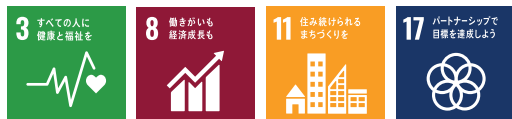
新型コロナウイルス感染症に対する事業継続計画（BCP）の策定にお役立ていただくため、「新型コロナウイルス感染症対策マニュアル」をご用意しました。

冊子をご提供するほか、当組合のホームページから自由にダウンロードしてお使いいただくことができます。



新型コロナウイルス感染症に係る個別相談会

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済活動の縮小により大きな影響を受ける取引先事業者を支援するため、長野県よろず支援拠点と連携し、6月に県内4か所、7月に4か所で、感染症対策を徹底したうえで直接面談方式（完全事前予約制）の個別相談会を開催しました。



働き方改革相談会

長野働き方改革推進支援センターから派遣された社会保険労務士による「働き方改革相談会」を、8月から10月にかけて、各営業店にて順次開催しました。

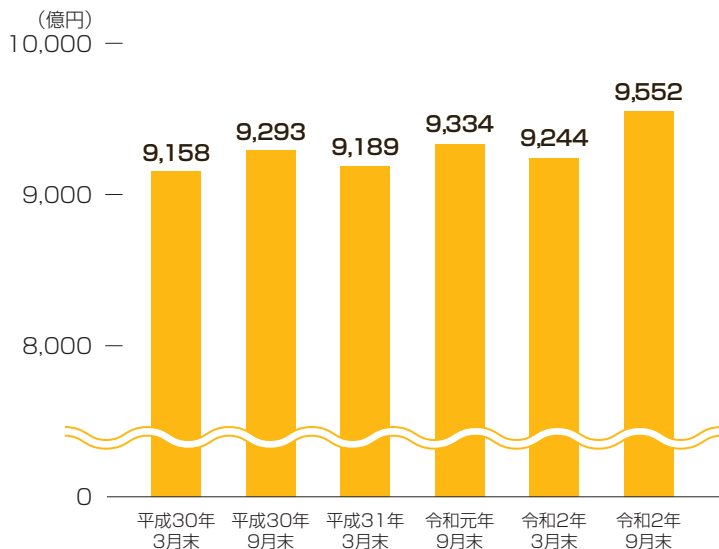
「就業規則」、「同一労働同一賃金」等の相談のほか、コロナ禍の開催ということもあり、利用できる助成金についての相談も数多く寄せられました。



預金・貸出金の推移

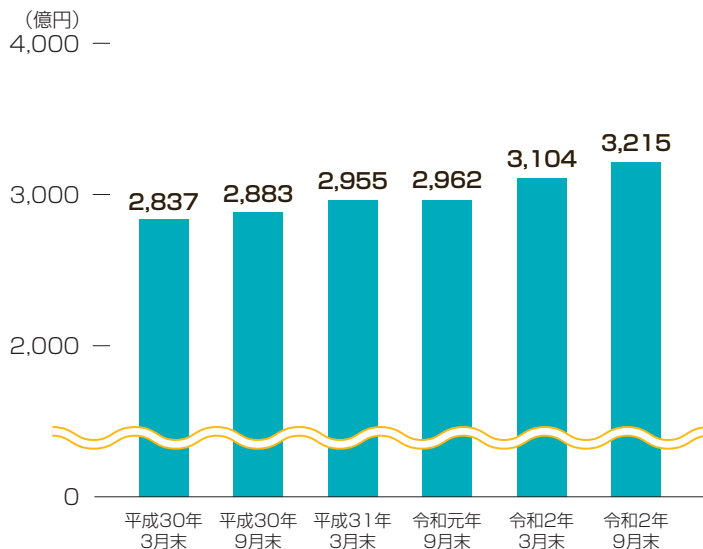
預金

個人預金及び法人流動性預金を中心に推進を図った結果、前期末比307億円増加し、残高は9,552億円となりました。また、前年同月比では217億円の増加となりました。



貸出金

新型コロナウイルス感染症に係る事業性融資を主体とした推進を図った結果、前期末比110億円増加し、残高は3,215億円となりました。また、前年同月比では252億円の増加となりました。



決算損益の推移

(注)9月末は、4月から9月までの6か月間の計数を記載しております。

業務純益

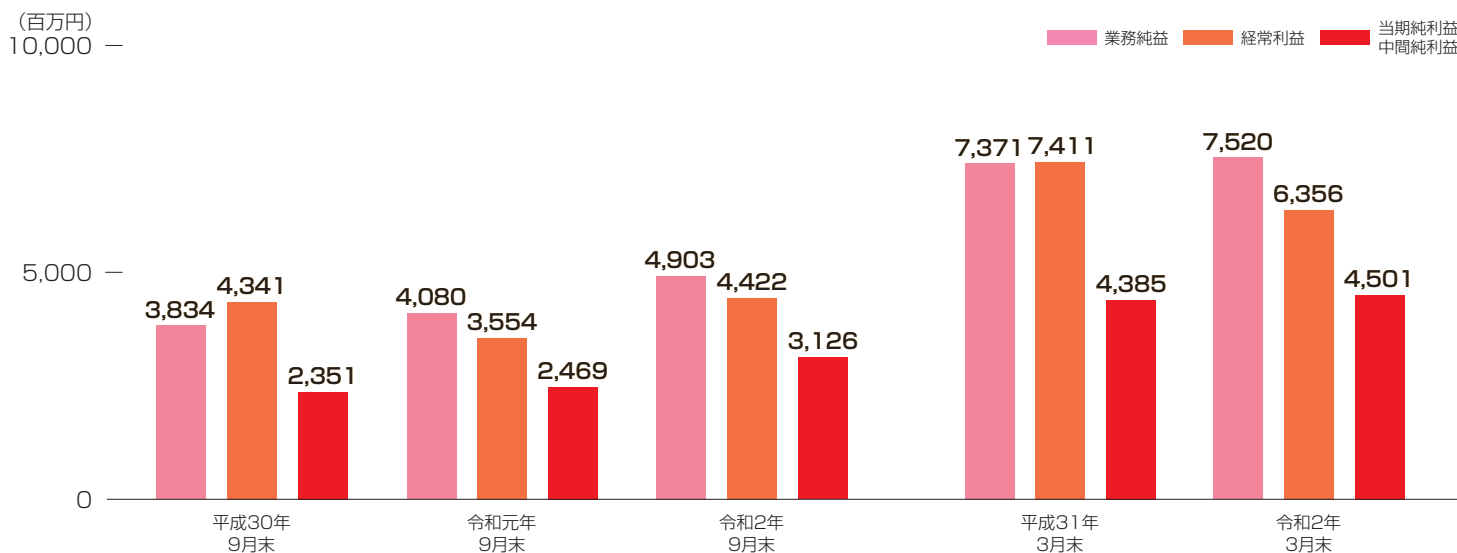
業務純益は、前年同月比8億22百万円増益の49億3百万円となりました。日銀の金融政策による市場金利の低下を反映し貸出金利回りは低下したものの、新規事業先の開拓を主体とした貸出金の増加に努め、貸出金利息は前年同月比1百万円の減少に止まったこと、及び運用の多様化・高度化を図ったことにより有価証券利息配当金(除く投資信託解約損益)が前年同月比2億18百万円増加したこと、並びに国債等債券損益(5勘定戻)が前年同月比5億92百万円増加したことが主な要因として挙げられます。

経常利益

経常利益は、前年同月比8億67百万円増益の44億22百万円となりました。株式等損益(3勘定戻)が前年同月比2億67百万円減少したものの、業務純益の増益が主な要因として挙げられます。

当期純利益・中間純利益

中間純利益は、経常利益の増益を受け、前年同月比6億56百万円増益の31億26百万円の計上となりました。



■ 業務純益 ■ 経常利益 ■ 当期純利益・中間純利益

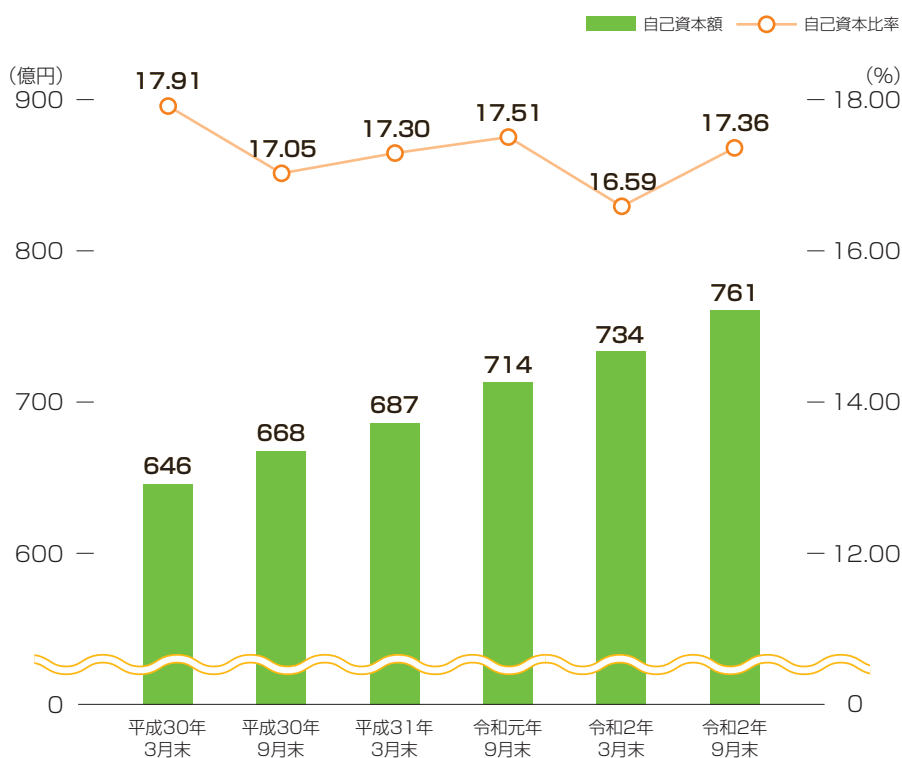
自己資本額・自己資本比率の推移

自己資本

自己資本比率は、中間純利益の計上により分子である自己資本額が増加したこと、及び保証協会付融資等のリスク・ウェイトの小さい資産の割合が増加し、分母であるリスク・アセットが減少したことにより、17.36%（前期末比0.77ポイント上昇）となりました。

当組合の自己資本比率は国内基準の4%はもとより、国際基準の8%を大幅に上回っており、経営の健全性・安定性は十分確保しております。

自己資本比率とは、金融機関の体力を示す最も重要な指標であり、損失が発生する可能性のある資産総額（リスク・アセット）に対する、自己資本（返済の必要がない資本）の割合を示しています。この比率が高いほど、自己資金が豊富にあり経営基盤がしっかりしているといえます。



(注) バーゼルⅢに基づく国内基準による値を記載しております。

不良債権残高・不良債権比率の推移(金融再生法ベース)

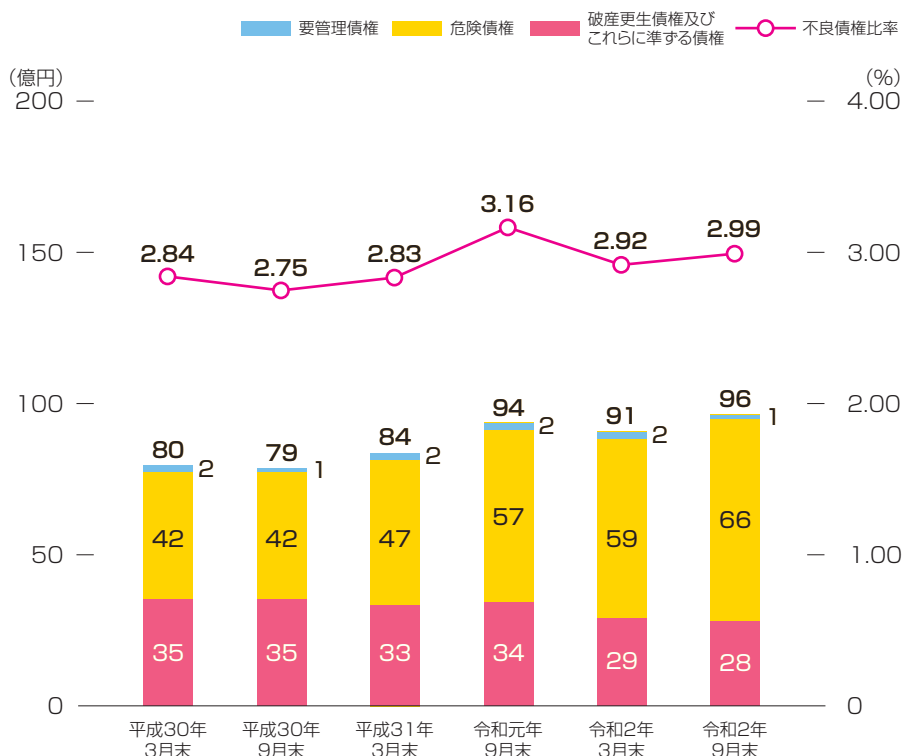
不良債権

不良債権は、残高（金融再生法ベース）が96億80百万円（前期末比5億52百万円増加）となりました。また、総与信残高に占める比率は2.99%となり、前期末に比べ0.07ポイント悪化しました。

(部分直接償却を実施した場合の不良債権の額は81億13百万円となり、不良債権比率は2.52%となります。)

金融再生法ベースの不良債権とは、破産更生債権及びこれらに準ずる債権（破綻先、実質破綻先の債権）、危険債権（破綻懸念先の債権）、要管理債権（要注意先のうち、元本又は利息の支払が3か月以上延滞している債権、又は貸出条件緩和債権）の合計債権額です。

不良債権比率は、不良債権額を金融再生法に基づき開示すべき債権の額で除した割合です。



(注)本資料において掲載してある計数は、下記のとおり表示しております。

- 金額：単位未満を切り捨てて表示しているため、掲載金額の合計と表中の合計欄の金額が一致しない場合があります。
- 諸利回・諸比率：小数点第3位以下を切り捨てて第2位まで表示しております。
- 構成比：小数点第3位以下を切り捨てて表示しているため、掲載している構成比の合計が100%とならない場合があります。
- 主要経営諸指標・自己資本の充実の状況等における残高表示：残高が全くない場合は「-」表示、表示単位未満の残高がある場合は「0」表示、当該期に勘定科目が存在しない場合は「/」表示しております。

主要経営諸指標

貸借対照表

(単位:百万円)

科目	令和元年9月末 (令和元年9月30日現在)	令和2年9月末 (令和2年9月30日現在)	令和2年3月末 (令和2年3月31日現在)
(資産の部)			
現金	12,786	12,523	11,608
預け金	55,515	43,987	48,028
有価証券	692,620	793,221	710,501
貸出金	296,218	321,506	310,433
その他資産	16,423	33,313	7,557
有形固定資産	14,477	14,744	15,030
無形固定資産	821	1,588	884
債務保証見返	837	1,267	1,165
貸倒引当金	△4,922	△5,325	△5,062
(うち個別貸倒引当金)	(△4,010)	(△4,289)	(△4,116)
資産の部合計	1,084,779	1,216,827	1,100,147
(負債の部)			
預金積金	933,472	955,230	924,464
借入金	31,000	148,300	47,800
その他負債	10,014	1,841	17,398
賞与引当金	448	458	400
役員賞与引当金	—	—	90
退職給付引当金	1,706	1,737	1,720
役員退職慰労引当金	70	88	79
睡眠預金払戻損失引当金	265	241	257
偶発損失引当金	99	133	100
繰延税金負債	8,471	7,207	7,816
債務保証	837	1,267	1,165
負債の部合計	986,386	1,116,505	1,001,292
(純資産の部)			
出資金	1,046	1,040	1,040
普通出資金	1,046	1,040	1,040
利益剰余金	70,119	75,267	72,151
利益準備金	1,046	1,040	1,046
その他利益剰余金	69,073	74,226	71,105
特別積立金	66,601	71,091	66,601
中間(当期)未処分剰余金	2,472	3,135	4,504
組合員勘定合計	71,165	76,307	73,191
その他有価証券評価差額金	27,227	24,014	25,663
評価・換算差額等合計	27,227	24,014	25,663
純資産の部合計	98,393	100,321	98,854
負債及び純資産の部合計	1,084,779	1,216,827	1,100,147

損益計算書

(単位:百万円)

科目	令和元年9月末 (平成31年4月1日から 令和元年9月30日まで)	令和2年9月末 (令和2年4月1日から 令和2年9月30日まで)	令和2年3月末 (平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで)
経常収益			
資金運用収益	9,914	10,623	19,970
貸出金利息	8,305	8,250	16,464
預け金利息	2,466	2,464	4,955
有価証券利息配当金	26	27	53
その他の受入利息	5,770	5,720	11,412
役員取引等収益	42	38	43
受入為替手数料	244	252	483
その他の役員収益	107	106	216
その他業務収益	137	146	267
国債等債券売却益	1,155	1,899	2,783
その他の業務収益	1,149	1,891	2,746
その他の経常収益	5	7	36
償却債権取立益	209	220	238
株式等売却益	0	0	0
その他の経常収益	209	219	227
その他の経常収益	—	—	10
経常費用	6,360	6,201	13,613
資金調達費用	172	142	334
預金利息	171	151	332
給付補填備金繰入額	1	0	2
借入金利息	—	△9	0
役員取引等費用	567	568	1,100
支払為替手数料	47	45	95
その他の役員費用	520	523	1,005
その他業務費用	49	199	1,257
国債等債券売却損	46	196	1,253
その他の業務費用	2	2	4
経費	4,503	4,499	9,151
人件費	2,699	2,730	5,463
物件費	1,618	1,553	3,317
税金	185	215	371
その他経常費用	1,067	791	1,768
貸倒引当金繰入額	671	268	1,269
株式等売却損	163	422	193
株式等償却	10	30	15
その他の経常費用	221	70	288
経常利益	3,554	4,422	6,356
特別利益	19	0	19
固定資産処分益	19	0	19
特別損失	21	30	30
固定資産処分損	—	0	—
減損損失	21	30	30
税引前中間(当期)純利益	3,552	4,391	6,345
法人税、住民税及び事業税	1,187	1,245	2,046
法人税等調整額	△103	20	△201
法人税等合計	1,083	1,265	1,844
中間(当期)純利益	2,469	3,126	4,501

経営指標の推移

(単位:百万円)

		平成30年3月末	平成30年9月末	平成31年3月末	令和元年9月末	令和2年3月末	令和2年9月末
利益	経常収益	17,955	9,898	19,113	9,914	19,970	10,623
	業務純益	5,768	3,834	7,371	4,080	7,520	4,903
	実質業務純益	5,835	3,834	7,371	4,412	7,886	4,993
	コア業務純益	4,324	2,498	4,967	3,309	6,393	3,298
	コア業務純益(除く投資信託解約損益)	4,324	2,498	4,966	2,923	6,007	3,181
	経常利益	6,166	4,341	7,411	3,554	6,356	4,422
	中間純利益(3月末は当期純利益)	4,387	2,351	4,385	2,469	4,501	3,126
残高	預金積金残高	915,813	929,302	918,912	933,472	924,464	955,230
	貸出金残高	283,795	288,302	295,510	296,218	310,433	321,506
	有価証券残高	672,966	665,920	673,797	692,620	710,501	793,221
	総資産額	1,024,272	1,047,174	1,053,436	1,084,779	1,100,147	1,216,827
	純資産額	77,988	83,720	90,782	98,393	98,854	100,321
出資総額		1,052	1,052	1,046	1,046	1,040	1,040
職員数		721人	705人	682人	704人	694人	723人

有価証券の状況

(単位:百万円)

		令和2年9月末				
		貸借対照表計上額	評価損益	令和2年3月末比	うち評価益	うち評価損
保有目的別	満期保有目的	101,606	7,115	△856	7,115	—
	その他有価証券	691,614	33,144	△2,278	37,673	4,528
合計		793,221	40,260	△3,134	44,788	4,528
種類別	株式	4,667	377	515	810	433
	債券	476,413	15,148	△1,118	18,248	3,099
	その他	312,141	24,734	△2,531	25,730	995

(注)「評価損益」は、令和2年9月末時点の帳簿価額と市場価格等に基づく時価との差額を計上しております。

自己資本の充実の状況等

諸利回・諸比率

(単位:%)

	令和元年9月末	令和2年9月末	令和2年3月末
資金運用利回	1.66	1.54	1.64
経費率	0.98	0.96	0.99
資金調達原価率	0.98	0.92	1.00
総資金利鞘	0.68	0.62	0.64
預貸率(末残)	31.73	33.65	33.57
預証率(末残)	74.19	83.03	76.85
業務収支率	57.95	52.86	61.88

不良債権等の情報

リスク管理債権及び同債権に対する保全額

(単位:百万円、%)

区分		残高 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全率 {(B+C)/A×100}
破綻先 債権	令和2年 3月末	518 (0.16)	150	368	100.00
	※	163 (0.05)	150	13	100.00
	令和2年 9月末	488 (0.15)	33	455	100.00
※	47 (0.01)	33	13	100.00	
延滞債権	令和2年 3月末	8,374 (2.69)	4,108	3,730	93.59
	※	7,297 (2.36)	4,108	2,652	92.65
	令和2年 9月末	8,970 (2.79)	4,444	3,820	92.14
※	7,850 (2.45)	4,444	2,701	91.02	
3か月以上 延滞債権	令和2年 3月末	— (—)	—	—	—
	※	— (—)	—	—	—
	令和2年 9月末	— (—)	—	—	—
※	— (—)	—	—	—	
貸出条件 緩和債権	令和2年 3月末	215 (0.06)	155	12	78.46
	※	215 (0.06)	155	12	78.46
	令和2年 9月末	198 (0.06)	150	26	89.08
※	198 (0.06)	150	26	89.08	
合計	令和2年 3月末	9,107 (2.93)	4,414	4,111	93.60
	※	7,676 (2.48)	4,414	2,679	92.41
	令和2年 9月末	9,657 (3.00)	4,629	4,302	92.47
※	8,097 (2.53)	4,629	2,741	91.02	

残高()内は、貸出金残高に占める比率

金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

(単位:百万円、%)

区分		残高 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D=B+C)	保全率 (D/A×100)	貸倒引当引当率 (C/(A+B)×100)
破産更生 債権及び これらに 準ずる債権	令和2年 3月末	2,980 (0.95)	1,355	1,624	2,980	100.00	100.00
	※	1,541 (0.49)	1,355	185	1,541	100.00	100.00
	令和2年 9月末	2,881 (0.89)	1,137	1,743	2,881	100.00	100.00
※	1,313 (0.40)	1,137	175	1,313	100.00	100.00	
危険債権	令和2年 3月末	5,932 (1.90)	2,915	2,481	5,396	90.96	82.23
	※	5,932 (1.91)	2,915	2,481	5,396	90.96	82.23
	令和2年 9月末	6,600 (2.04)	3,356	2,539	5,896	89.32	78.27
※	6,600 (2.05)	3,356	2,539	5,896	89.32	78.27	
要管理 債権	令和2年 3月末	215 (0.06)	155	12	168	78.46	21.83
	※	215 (0.06)	155	12	168	78.46	21.83
	令和2年 9月末	198 (0.06)	150	26	176	89.08	54.63
※	198 (0.06)	150	26	176	89.08	54.63	
不良債権 合計	令和2年 3月末	9,128 (2.92)	4,427	4,118	8,546	93.61	87.60
	※	7,689 (2.47)	4,427	2,679	7,107	92.42	82.14
	令和2年 9月末	9,680 (2.99)	4,644	4,309	8,954	92.49	85.57
※	8,113 (2.52)	4,644	2,741	7,386	91.04	79.05	
正常債権	令和2年 3月末	302,652					
	※	302,652					
	令和2年 9月末	313,253					
※	313,253						
合計	令和2年 3月末	311,781					
	※	310,342					
	令和2年 9月末	322,934					
※	321,366						

残高()内は、総与信残高に占める比率

※部分直接償却について

当組合は、部分直接償却を実施しておりません。部分直接償却を実施した場合は、表記(※印のついた行)のとおりとなります。

部分直接償却とは、自己査定により回収不可能又は無価値と判定された担保・保証付債権等について、債権額から担保の評価額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額(IV分類債権額)を回収不能見込額として、債権額から直接減額することです。

自己資本の構成に関する開示事項

(単位:百万円)

項目	令和2年9月末
コア資本に係る基礎項目 (1)	
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	76,307
うち、出資金及び資本剰余金の額	1,040
うち、利益剰余金の額	75,267
うち、外部流出予定額(△)	—
うち、上記以外に該当するものの額	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,036
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	1,036
うち、適格引当金コア資本算入額	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	77,343
コア資本に係る調整項目 (2)	
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	1,150
うち、のれんに係るものの額	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	1,150
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	1,150
自己資本	
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	76,193
リスク・アセット等 (3)	
信用リスク・アセットの額の合計額	409,715
資産(オン・バランス)項目	408,402
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	—
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	—
オフ・バランス取引等項目	1,312
CVAリスク相当額を8%で除して得た額	—
中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	28,950
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	438,665
自己資本比率	
自己資本比率((ハ)/(ニ))	17.36%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「協同組合による金融事業に関する法律第6条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当かどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第22号)」に基づき算出しております。
なお、当組合は国内基準を採用しております。

金利リスクに関する事項

(単位:百万円)

	令和2年9月末	
	△EVE	△NII
上方パラレル	56,774	2,575
下方パラレル	—	1,636
スティープ化	18,669	
フラット化	—	
短期金利上昇	23,403	
短期金利低下	—	
最大値	56,774	
自己資本の額	76,193	

各区分ごとに参考数値を記載しております。

●お問い合わせ先

〒380-8668 長野市新田町1103番地1

総合企画部 TEL.026-233-2111(代)

[ホームページ] <https://www.naganokenshin.jp>

[E-mail] nkenshin@naganokenshin.jp

新たな生活スタイルを応援します!



新型コロナウイルスになんか 負けないぞ!!



新型コロナウイルス感染症 対策マニュアル

- 職場での行動基準
- 感染者発生時フローチャート
- 感染対策・消毒の方法 etc.

ホームページからダウンロードしてご利用ください!

スマホ専用アプリ

スマホ窓口

 スマホ通帳

普通預金の入出金・お取引内容・残高を
スマートフォンで確認できます。

「記帳する」ボタンを押すと、
最新の取引内容が記帳されます。

残高が表示されます。

メモを入力することができます。

スマートフォンの
画面上に通帳を再現!

通帳に愛称がつけられます。



インターネット
バンキング

ローン
仮審査申込

スマホ通帳

クラウド
ファンディング

ダウンロードQRコード



Apple



Google

どなたでも
ダウンロード
無料

●詳しくは、窓口または担当者までお問い合わせください。